令和元年度　事業報告

自：平成 31 年 4 月　1 日
至：令和　2 年 3 月 31 日

◎概　要

我が国では、今年度 5 月に元号が平成から令和に変わりました。また、10 月からは消費税が 8%から 10%に増税となり、2 月以降には新型コロナウイルスの感染拡大が日本中に拡がり、管理委託を請けている施設が 3 月中の休館になるなど、センター事業にもその影響は少なからず現れました。

そのような状況の中、４つの重点実施事業を基本に事業運営を行いました。

就業機会の拡大では、請負事業・派遣事業・職業紹介事業の事業形態を適正に取り組みました。特に派遣事業の拡大や、就業先とのマッチング機能の強化を目的とした登録制度を導入するなど課題に対しても取り組みました。その結果、請負事業については事業実績が減少しましたが、派遣事業では、学校用務員業務などの実績が伸びて前年を大きく上回る実績を挙げることができました。

安全就業の面では、安全就業の啓発や就業場所の安全巡回、健康管理教室の実施など安全就業の意識啓発に努めました。その結果、傷害事故も前年に比べて半分以下に、賠償事故では、前年の 12 件から 7 件に減少させることができました。

会員の増強では、一人一声運動の推進、入会手続きの簡素化を図るとともに 3 回の出張説明会を実施しました。その結果、入会者は 285 人、退会者は 310 人となりました。退会者が入会者を上回る結果となり、今後、この点が検討すべき課題となりました。ただ、女性会員について見ますと、会員数に占める比率が、前年の 26. 9%から 27.4%に、女性会員も前年と比べて若干ではありますが、4 名増加をしました。

地域活動の強化については、地区長会議、地区長班長合同会議や地区会議を通じて、センターと会員との情報の共有化に努めるともに、地区長・地域班長の待遇改善を行いました。

Ⅰ．会員の状況

入会説明会を年 12 回（原則、第一水曜日）開催しました。その内 7 月と 10 月に各 1 回ずつ出張入会説明会を開催し、その他、3 月に女性限定の出張入会説明会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の防止のため中止しました。

その結果、入会説明会に 368 人が参加。その内 285 人（男性 200 人、女性 85 人）が会員登録し、新たな会員の確保に努めました。

なお、令和元年度の退会者は、310 人（男性 229 人、女性 81 人）でした。

（1）会員の年齢別、男女別の状況

年齢 性別	60 歳以上 ～ 65 歳未満		65 歳以上 ～ 70 歳未満		70 歳以上 ～ 75 歳未満		75 歳以上 ～ 80 歳未満		80 歳以上		計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
男	28	1.6	310	18.0	678	39.5	560	32.6	142	8.3	1,718	100.0
女	27	4.2	143	22.0	270	41.7	164	25.3	44	6.8	648	100.0
計	55	2.3	453	19.1	948	40.1	724	30.6	186	7.9	2,366	100.0

平均年齢　　73.5 歳　（男性　73.8 歳 ・ 女性　72.8 歳）
最高年齢　　男性　89 歳　　女性　89 歳

（2）入退会者の状況

平成 30 年度末の会員数			入会者			退会者数			令和元年度末の会員数		
男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
1,747	644	2,391	200	85	285	229	81	310	1,718	648	2,366

≪会員退会理由内訳≫

理　由	人数 (人)	割合 (%)
病気（本人）	58	18.7
会費未納	53	17.1
家庭の事情（介護等）	47	15.2
加齢	39	12.6
その他で就職	30	9.7
希望する仕事なし	26	8.4
就業が終了した	19	6.1

理　由	人数 (人)	割合 (%)
死亡	17	5.5
その他	9	2.9
転居	7	2.3
他団体等への加入	2	0.6
センター運営に対する不満	2	0.6
シルバーを通じて就職	1	0.3
未回答（不明）	0	0.0

計 310 人

Ⅱ．事業実績

（１）月別事業実績表

項目＼月	（1）会員数（人）			（2）就業人員（人）			（3）契約金額（円）			
	男	女	計	当月の実人員	当月までの実人員	当月の延日人員	配分金	事務費	材料費	計
4	1,764	639	2,403	1,578	1,578	18,426	69,082,070	5,504,453	2,461,643	77,048,166
5	1,724	636	2,360	1,579	1,609	19,079	72,071,517	5,197,771	2,346,477	79,615,765
6	1,718	631	2,349	1,576	1,630	19,069	71,717,007	5,842,254	2,752,835	80,312,096
7	1,724	634	2,358	1,573	1,662	19,606	73,772,778	5,415,936	2,705,481	81,894,195
8	1,742	642	2,384	1,606	1,703	18,859	70,390,099	4,956,298	2,530,627	77,877,024
9	1,752	646	2,398	1,597	1,715	19,303	72,521,553	5,907,612	2,966,976	81,396,141
10	1,760	653	2,413	1,650	1,781	19,984	76,906,224	6,302,121	3,920,117	87,128,462
11	1,771	661	2,432	1,593	1,790	20,140	75,344,672	6,233,042	4,149,038	85,726,752
12	1,772	666	2,438	1,578	1,803	19,355	72,302,342	6,413,295	4,575,253	83,290,890
1	1,761	661	2,422	1,570	1,821	18,574	69,019,387	5,770,345	4,233,808	79,023,540
2	1,744	658	2,402	1,551	1,833	17,657	66,532,442	5,488,553	3,806,988	75,827,983
3	1,718	648	2,366	1,478	1,844	17,326	63,524,071	7,339,952	785,780	71,649,803
合　計						227,378	853,184,162	70,371,632	37,235,023	960,790,817
平成 30 年度						235,839	862,317,778	71,145,921	35,132,227	968,595,926

（２）発注者区分別契約金額

（単位：千円）

区　分	発　注　者					合　計
	公　共	公社公団	一般企業等	個人・家庭	独自事業	
令和元年度	471,243	23,038	394,501	63,402	8,606	960,790
平成 30 年度	471,913	22,136	402,403	62,451	9,692	968,595
前年度対比（増減率）	△0.1%	4.1%	△2.0%	1.5%	△11.2%	△0.8%

（３）　発注者区分別契約件数

（単位：件）

区　分	発　注　者					合　計
	公　共	公社公団	一般企業等	個人・家庭	独自事業	
令和元年度件数 （構成比 %）	203 （6.7）	28 （0.9）	559 （18.4）	1,819 （59.8）	432 （14.2）	3,041 （100.0）
平成 30 年度件数 （構成比 %）	215 （6.7）	33 （1.0）	562 （17.5）	1,849 （57.8）	544 （17.0）	3,203 （100.0）
増減数 （前年度対比%）	△12 （94.4）	△5 （84.8）	△3 （99.5）	△30 （98.4）	△112 （79.4）	△162 （94.9）

（４）派遣事業実績表

職業分類	受注件数	派遣就業実人数	派遣就業延人数	契約金額（円）			
	(件)	(人)	(人日)	会員賃金	手数料	消費税	合計
事務的	2		35				
販売	5		368				
サービス	27		1,270				
生産工程	13		923				
運搬・清掃・包装等	47		3,729				
合　計	94	63	6,325	27,371,430	7,080,391	2,421,799	36,873,620
平成 30 年度	65	54	3,833	16,851,993	3,559,617	1,317,320	21,728,930

【手数料内訳】

活動拠点協力費：2,478,146 円

実施事務所経費：1,770,094 円

本部経費　　：2,832,151 円

（５）職業紹介事業実績表

有効求人数	求人数		求職	就職		紹介手数料
(人)	常用求人数(人)	臨時延数(人日)	申込件数(件)	常用件数(件)	臨時延数(人日)	(円)
0	1	0	0	0	0	0

Ⅲ．会議の開催状況

（１）総　　会

開催年月日	会議の名称	議　事
R 元.6.24	第８回定時総会	●報告事項 1．監査報告 2．平成 30 年度事業報告 3．令和元年度事業計画及び収支予算報告 ●決議事項 第 1 号議案　定款の一部変更の件 第 2 号議案　役員の報酬等及び費用に関する規程の改定の件 第 3 号議案　平成 30 年度貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の承認の件 第 4 号議案　監事 1 名の選任の件

（２）理事会（役員）

開催年月日	回　数	議　事
H31.4.26	第 1 回	1．平成 30 年度収支補正予算について 2．平成 30 年度事業報告及び決算について 監査報告 3．定款の一部変更について 4．役員の報酬等及び費用に関する規程の改定について 5．定時総会における表彰者の決定について 6．定時総会の招集等に関する事項について 7．役員の利益相反取引について 8．正会員登録の承認について 9．就業上不適格な会員に対する措置について
R 元.5.31	第 2 回	1．役員報酬等及び費用に関する規程の改定に係る施行日について 2．役員の候補者について 3．定時総会議長の選出について 4．定時総会の招集等に関する事項について 5．正会員登録の承認について
R 元.6.28	第 3 回	1．理事長の選定について 2．正会員及び賛助会員登録の承認について
R 元.7.26	第 4 回	1．会計関係書類の処分について 2．正会員登録の承認について

R 元.8.30	第 5 回	1. 消費税率の改定に伴う請負単価の見直しについて 2. 正会員登録の承認について
R 元.9.27	第 6 回	1. 令和 2 年度配分金基準単価について 2. 正会員登録の承認について
R 元.10.25	第 7 回	1. 正会員登録の承認について
R 元.11.29	第 8 回	1. 設立 40 周年記念事業実行委員会設置要綱の策定について 2. 正会員登録の承認について
R 元.12.27	第 9 回	1. 会員の安全就業基準の改定について 2. 地区及び地域班設置規程等の改定について 3. 正会員登録の承認について 4. 就業上不適格な会員に対する措置について
R2.1.31	第 10 回	1. 正職員退職手当支給規程の改定について 2. 収支補正予算について 3. 正会員登録の承認について
R2.2.28	第 11 回	1. 正職員退職手当支給規程の改定について 2. 令和 2 年度事業計画について 3. 収支補正予算について 4. 正会員登録の承認について
R2.3.27	第 12 回	1. 特定費用準備資金の積立及び実施計画の変更について 2. 令和 2 年度収支予算について 3. 理事及び監事候補者選考基準の改定について 4. 理事及び監事候補者選考委員会の設置について 5. 職員就業規則の改定について 6. 職員給与規定の改定について 7. 回収不能債権等の処理について 8. 収支補正予算について 9. 重要な使用人の解任について 10.正会員登録の承認について

（３）その他　事業推進会議・委員会

会議等名称	開催回数	協議事項等
事業推進会議	全 12 回	1. 定時総会の招集等に関する事項について 2. 定時総会における表彰候補者の選出について 3. 地区長・班長合同会議の開催について 4. 役員の利益相反取引について 5. 事業推進会議委員会の委員について 6. 議案書の確認について 7. 制服の単価について 8. 女性限定出張入会説明会の実施について 9. 設立 40 周年記念事業実行委員会の設置について 10. 第 3 次中期 5 ヵ年計画の進捗について 11. 諸規程類の制定・改定について 12. 消費増税に伴う請負単価の改定について 13. 令和 2 年度配分金基準単価について 14. 令和元年度地区会議の開催内容等について 15. 令和 2 年度事業推進会議委員会の事業計画について 16. 令和 2 年度重点事業計画の実施について 17. 全国シルバー人材センター事業協会からの退会会員抑制・入会会員促進の取り組みについて 18. 同好会活動の広報協力について 19. 令和 2 年度行事予定及び会議等予定について 20. 令和元年度地区会議の報告資料について 21. 事務所修繕のための特定費用準備資金積立及び実施計画について 22. 令和 2 年度収支予算について など
就業対策委員会	全 12 回	1. 事業計画及び第 3 次中期 5 ヵ年計画の進捗について 2. 仕事別グループリーダー・サブリーダー研修会について 3. 就業上のハラスメントについて 4. 接遇研修会の実施について 5. 独自事業の拡大について 6. 就業相談会並びに出張就業相談会の実施について 7. 就業機会の拡大について 8. 就業の適正化と推進について など

安全委員会	全 12 回	1. 事故の発生状況と対策について 2. 安全就業巡回・啓発活動の実施について 3. 健康管理教室の実施について 4. 安全管理講習会の実施について 5. 事業計画及び第 3 次中期 5 ヵ年計画の進捗について 6. 安全作業講習会の実施について 7. 夏の熱中症対策について 8. 安全標語の募集・選定について 9. 安全就業基準の見直しについて 10. 他市安全対策交流研修会の実施について など
広報委員会	全 12 回	1. 「シルバーかわごえ」の編集について 2. ホームページの内容及び活用について 3. 地域ボランティア活動の実施について 4. 市内イベントへの参加と普及啓発活動について 5. シルバーふれあいまつりの実施について 6. 事業計画及び第 3 次中期 5 ヵ年計画の進捗について など
女性委員会	全 12 回	1. 委員会の所管事項について 2. 女性活躍推進について 3. 女性会員の入会促進について 4. 家事援助・生活支援事業について 5. 女性交流会について など
総務委員会	全 12 回	1. 定時総会に関する事項について 2. 定時総会における表彰候補者の選定について 3. 地区長・班長合同会議の開催について 4. 役員の利益相反取引について 5. 設立 40 周年記念事業の実施について 6. 第 3 次中期 5 ヵ年計画の進捗について 7. 入会 5 年次会員研修会の実施について 8. 入会説明会における IT 活用について 9. 出張入会説明会の実施について 10. 同好会の情報交換会の実施について 11. 消費増税に伴う請負単価の改定について 12. 令和 2 年度配分金基準単価について

		13. 令和元年度地区会議の開催について 14. 諸規程類の制定・見直しについて 15. 事務所修繕のための特定費用準備資金積立及び実施計画について など
就業適正化委員会	全 6 回	1. 就業満了者に関する就業希望者の選考について 2. 公共的業務の緊急募集について 3. 独自事業の募集について 4. 就業期間の延長について 5. 接遇研修会の実施について 6. 長時間・長期間就業の是正について 7. 「就業規約・適正就業基準の内規」改定について 8. 就業上不適格と思われる会員への処置について など

Ⅳ．活動報告

1　就業機会の拡大・強化

（1）事業形態による就業機会の拡大

請負事業に限らず、派遣事業や職業紹介事業による事業形態を使い分け、新規開拓を行い就業機会の拡大・確保に努めました。

（2）女性会員の就業拡大について

既存の就業先の見直しや新規開拓により、前例にとらわれず女性会員の就業機会の拡大に努めました。

（3）社会情勢に合わせた就業機会の拡大について

川越市と「空き家等の適切な管理の促進に関する協定」を締結し、空き家サポート事業を開始しました。また、派遣事業として川越市立学校用務員派遣業務を開始しました。

（4）就業相談会について

会員のニーズと就業機会の調整を行うため、毎週木曜日（午前）計 45 回センターの就業相談コーナーで就業相談会を開催し、就業率の向上に努めました。

（５）出張就業相談会について

就業機会のマッチング強化のため、各地域に出向いての出張就業相談会を開催し、就業率の向上に努めました。

実 施 日	対象地区	開催場所
第１回　８月 28 日（水）	南・東・西	南公民館
第２回　９月 24 日（火）	高階・福原	高階市民センター（高階公民館）
第３回 12 月 16 日（月）	霞ヶ関・名細	伊勢原公民館
第４回　３月 13 日（金）	大東	大東市民センター
※新型コロナウイルス感染拡大の防止のため中止		

（６）業務説明会について

業務内容の理解不足や思い違いを解消するため、必要に応じ就業希望者を対象に業務説明会を開催し、会員とのマッチング強化に努めました。

（７）公共的業務の就業交代について

適正就業基準に基づき、就業満了者の生じる業務の公募を実施し、多くの就業機会の確保に努めました。

選考実施日	業 務 数	人 数
５月 17 日（金）	19 業務	22 名
８月 16 日（金）	29 業務	34 名
11 月 15 日（金）	24 業務	19 名
２月 14 日（金）	29 業務	27 名

欠員等による公募	業 務 数（延べ）	人　数
随時実施	39 業務	37 名

（８）就業期間の見直しについて

公募への応募が多い就業先を適正就業基準について就業継続期間の見直しを行い、多くの会員に就業機会の提供を推進しました。

２　適正就業の実施

（１）発注者向けの適正就業の取り組みについて

国から示された「適正就業ガイドライン」を活用し、契約書や仕様書等の文言や就業形態の適正化を発注者とともに適正就業を推進しました。

（２）会員向けの適正就業の取り組みについて

国から示された「適正就業ガイドライン」を会員に配布し推進すると共に、就業形態の適正化を研修等でも説明しました。

また、会員の入会時においても説明しました。

3　安全就業の徹底・推進

（1）安全適正就業強化の取り組みについて

全国のシルバー人材センター統一目標である安全・適正就業強化策の一環として、安全就業啓発意識の高揚を図りました。

実　施　項　目	内　　容
安全標語の掲示	委員会で安全標語を定め、事務所入口へ看板を設置。
安全ワッペンの着用	仕事別グループを中心に、安全強化月間中並びに安全の日に意識啓発を図るため、安全ワッペンを着用。 7 月 15 日会報シルバーかわごえ（第 122 号）で、安全ワッペンの着用を周知。
のぼり旗の掲揚	事務所敷地内に安全就業を啓発するのぼり旗を設置。
安全の日の啓発	毎月 1 日を安全の日として安全意識の啓発。
熱中症対策の周知	4 月 15 日会報シルバーかわごえ（第 121 号）で、「熱中症対策」チラシを折り込み周知。
全国交通安全運動の啓発	全国交通安全運動の期間において、事務所入口に看板を設置し、安全意識の高揚。
健康診断受診の促進	7 月 15 日会報シルバーかわごえ（第 122 号）で、健康診断の受診を勧奨。
緊急連絡カード	2 月の地区会議において、緊急連絡カードを配布。
傷害事故の実例	7 月 15 日会報シルバーかわごえ（第 122 号）で、過去 10 年間における傷害事故を記したチラシを折り込み、安全意識の高揚と注意喚起。

（2）安全就業巡回の実施について

安全委員会による就業現場の巡回を 4 月、6 月、8 月、10 月、11 月、1 月に実施し、就業会員と一体となって安全な就業環境づくりを行いました。

実 施 日	巡　回　場　所
4 月 25 日（木）	公共業務 1 ヵ所、民間業務 2 ヵ所、個人(植木)業務 1 ヵ所
6 月 13 日（木）	公共業務 1 ヵ所、民間業務 1 ヵ所、個人(植木・除草)業務各 1 ヵ所
8 月 20 日（火）	公共業務 1 ヵ所、民間業務 1 ヵ所、個人(植木・除草)業務各 1 ヵ所
10 月 23 日（水）	公共業務 1 ヵ所、民間業務 1 ヵ所、個人(植木・除草)業務各 1 ヵ所
11 月 28 日（木）	公共業務 1 ヵ所、民間業務 1 ヵ所、個人(植木・除草)業務各 1 ヵ所
1 月 22 日（水）	公共業務 1 ヵ所、民間業務 1 ヵ所、個人(植木)業務 2 ヵ所

（３）賠償事故の自己責任制度について

賠償事故の自己責任制度の理解を求め、就業時の安全意識を高めるとともに事故撲滅を目指し、上限 5,000 円の自己負担を実施しました。

（４）熱中症対策について

危険な猛暑の就業について、4/15 発行の会報に「熱中症対策」チラシを折り込み、会員へ周知を図り安全就業の徹底と事故防止に努めました。また、仕事別グループリーダー・サブリーダー研修会や定時総会の場などで熱中症予防バンダナを配布し、安全就業の徹底と事故防止に努めました。

４　会員の増強と普及啓発の促進

（１）入会手続きの簡素化を図るとともに、新たに入会を希望する市民に入会説明会を開催し、会員確保に努めました。

また、入会説明会では「会員必携」によりセンター理念や諸規程、就業の心得や接遇方法などを説明し、入会受付時には理事が面談しました。

（２）一人一声運動の取り組みについて

会員の口コミによる「一人一声運動」を地区長・地区班長が中心に呼びかけ会員の増強を図りました。

（３）出張入会説明会について

会員の増強と普及啓発を図るため、出張入会説明会を開催し、会員増強に努めました。

実 施 日	開催場所	
7 月 4 日（木）	西文化会館（メルト）	参加者 39 名
10 月 2 日（水）	南公民館（ウェスタ川越内）	参加者 39 名
1 月 8 日（水）	南公民館（ウェスタ川越内）	参加者 45 名

（４）各種講座の実施について

女性会員の増強を図るため、講座を実施し、新たな女性会員の入会促進を図りました。

開 催 日	実施内容等
5 月 17 日（金）	講習会題名　きらめくエイジング世代のためのメイク講座 場所：ウェスタ川越　研修室 4 講師：ちふれホールディングス（株）本間まどか氏 参加人数：27 名
9 月 25 日（水）	講習会題名　ミニチュアロッキングチェア製作講座 場所：ウェスタ川越　第 2 会議室 講師：女性委員会委員 参加人数：19 名
11 月 27 日（水）	講習会題名　ハーブ講座 場所：川越市シルバー人材センター会議室 講師：ハーバリスト　白山美奈子　氏 参加人数：29 名

（５）公共施設や広告チラシなどの情報発信の方法について

8 月に発行された「市民のしおり」に広告を掲載。また、東武バスの車内放送及び文字放送を依頼し、センターの普及啓発の促進を図りました。

（６）ふれあいフェスティバル 2019 の実施について

令和元年度ふれあいフェスティバル 2019 を 10 月 26・27 日の 2 日間、センター事務所で開催しました。会員が準備委員となり会場設営が進められ、出展された絵画や写真、書、彫刻、造形など 84 点もの作品を展示、また囲碁の対局、十若会による布製小物販売、もふもふミニツリー作製、お菓子の掴み取り、スーパーボールすくい、ポップコーン無料配布、野菜販売を行い、多くの方々にお越しいただきました。

（７）かわごえ産業フェスタの出展について

ウェスタ川越にて 11 月 23・24 日の 2 日間開催され、センターのブースを設け会員募集や仕事の受注に繋がるようシルバー事業の普及啓発に努めました。

また、独自事業の十若会における小物販売も実施いたしました。

（８）会報「シルバーかわごえ」の発行について

見やすさや読みやすさなど文章や紙面に気を配りながら、年 4 回（4 月、7 月 10 月、1 月）発行し、会員や関係者にセンター情報を紹介しました。

（９）ホームページを活用した情報提供について

定期的にホームページを見直し、内容の充実と情報の伝達をすると共に就業情報を随時更新し、就業機会の提供に努めました。

また、10 月にはホームページを全面リニューアルし、更に親しみやすいサイトになるよう努めました。

５　研修・講習内容の充実

（１）安全作業講習会や健康管理教室の実施について

交通安全意識の高揚を図るための安全作業講習会や、会員にとって関心のあるテーマに則した健康管理意識の高揚を図るための講習会を実施しました。

開 催 日	実施内容等
6 月 25 日（火）	講習会題名　健康管理教室 演題：熱中症対策と高齢者の健康管理について 講師：川越市健康づくり支援課　松下氏 参加人数：23 名
9 月 20 日（金）	講習会題名　健康管理教室 演題：ノルディックウォーキング 講師：学識経験者　曽川恵子　氏 参加人数：20 名
11 月 19 日（火）	講習会題名　安全作業講習会 演題：防災の知恵と工夫で命を守る 講師：川越市防災危機管理課　小髙敏和氏 参加人数：21 名

（２）入会 5 年次研修会の実施について

入会から 5 年を経過した会員 276 名を対象に、シルバー事業の再認識や、事業参画を目的に 112 名の会員が参加しました。

実施日	場所・参加者等
9 月 26 日（木）	やまぶき会館中ホール　　参加者　112 名（出席率 40.6%）

（３）各種講習会の実施について

新たに就業する会員への接遇研修や、就業のために必要な技術・技能の習得の場として講習会を実施しました。

実 施 月	開催数	講習（研修）内容
5・6・8・9・11・12・2 月	全 7 回	接遇研修会　受講者　154 名
※3 月　新型コロナウイルス感染拡大の防止のため中止		
6・11 月	全 2 回	仕事別グループリーダー・サブリーダー研修会 受講者　148 名
11 月 28・29 日	全 1 回	襖・障子等の張替え技能講習会 受講者　4 名
1・2 月	全 3 回	普通救命講習会Ⅰ　受講者　52 名
3 月	中止	おもてなし研修会
※新型コロナウイルス感染拡大の防止のため中止		

（４）近隣団体との 3 市合同安全対策交流研修会

坂戸市、鶴ヶ島市のシルバー人材センターとお互いに情報を共有することにより就業現場の安全対策に反映・活用し事故の撲滅を図ることを目的として、合同安全交流研修会を 2 月 27 日（木）に実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の防止のため中止しました。

6　運営基盤の強化と社会奉仕活動

（１）就業体制の強化について

仕事別グループと事務局との連携を図るため、研修会を開催し情報共有とリーダーを通じた就業体制の強化に努めました。

（２）経費の節減と事務局体制の強化について

事業運営に係る諸費用を見直し、経費の節減に努めると共に、コンプライアンスに基づく組織構築のため、正規職員を採用し、事務局体制の強化に努めました。

（３）委員会への会員参画について

役員のほか会員を増員し構成員として委員会に参画してもらい、シルバー事業の運営について活発な意見交換を行い、一体となって事業推進に努めました。

（４）地域班組織強化について

地区長と班長を中心とした地域班組織の充実を図るため、地区長班長合同会議や地区会議を開催し、会員との情報共有化に努めました。

（５）地区・地域班活動の活性化

情報共有・交換の場となる地区会議を２月に市内各地の 11 会場で開催し、事業概要、適正就業の推進、安全就業等の現況や賠償事故における自己負担制度、会員会費の改定について説明しました。また、就業についての問題点などについて会員同士の意見交換を実施し情報共有を図りました。

地区名	出席者	地区名	出席者	地区名	出席者
東	40 名（31.5%）	南古谷	33 名（24.3%）	名細	60 名（25.3%）
南	63 名（22.5%）	高階	116 名（36.5%）	合計 621 名（25.3%）	
西	56 名（22.6%）	福原	27 名（19.7%）	※カッコ内出席率	
北・山田	65 名（24.3%）	大東	53 名（27.2%）	※1 月 1 日現在の会員数	
芳野・古谷	30 名（20.8%）	霞ヶ関	78 名（21.9%）	2,451 人	

（６）地区・地域班の交流

会員の地域の自主的なイベントを開催し、交流機会を図りました。

実施日	地区名	イベント内容	場　所
5 月 16 日（木）	東	ペタンク大会	農業ふれあいセンター
7 月 11 日（木）	芳野・古谷	カラオケ大会	えすぽわーる伊佐沼
12 月 18 日（水）	西	カラオケ大会	カラオケの店矢奈美

（７）地域ボランティア活動について

恒例の川越まつり事前の中心街環境美化清掃ボランティア活動を会員の積極的な参加に支えられ、市民からの感謝の言葉も実感しながら実施しました。

また、観光案内グループによる無料ガイドを実施しました。

実施団体（グループ）	ボランティア活動
センター会員	川越まつり事前の中心街環境美化活動（清掃）参加者 67 名
観光案内グループ	研修団体や市民の日の無料観光ガイド　全４回

（８）同好会の紹介について

会員同士の親睦や仲間づくりに協力するため、同好会の情報を会報やホームページにて紹介し、就業以外のつながりの場として情報提供しました。

（９）地域の各種団体との連携

地元の石原町２丁目の盆踊りに合わせ８月３日（土）にセンターの夏まつりを開催。ミニチュアチェア作り、スーパーボールすくい、吹き矢ゲーム、お菓子の掴み取りなど実施し、地元住民に周知すると共に地域社会への貢献に努めました。